

1 次期総合計画の策定について

次期総合計画の取組について

現行の第7次舞鶴市総合計画は2027年（令和9年）に終わりを迎えることから、舞鶴市は、市民が描く想いととも、次期総合計画策定に向けて歩みを進めていきます！



市民と一緒にって行う取組に使うロゴマーク

【テーマカラー】

桜色。誰しもが親しみを持ち、「新しい始まり」を連想される「桜」をモチーフにした。

【ロゴ】

舞鶴を鶴に、多様な市民の意見をモザイクなカラーに見立てて、多様な市民の意見で形作った舞鶴が 2040に向かって羽ばたいていく様子を表現。

【ハッシュタグの言葉】

2040年(令和22年)の舞鶴を市民みんなで作り上げていくことを表現。

次期総合計画の取組について

1. SNS等を活用した市民参加型プロジェクトの実施
2. 市民ワークショップ・市民ヒアリングの実施
3. 舞鶴市総合計画審議会の実施

1. SNS等を活用した市民参加型プロジェクトの実施

趣旨

市民一人ひとりが2040年(令和22年)の舞鶴の姿を思い描き、また自分の想いを発信し合える環境等を通して、**市民みんなで2040年(令和22年)の舞鶴の姿を考えること**を目指す。

内容

#みんなでつくる舞鶴

- SNSやフォーム等を通じて下記テーマに対する意見募集。
- 集まった意見やアイデアは公表予定。

【時期】令和7年10月1日
～12月31日

【テーマ案】

- ・自分が市長なら、2040年に向けて、取り組みたい課題や目指したいまち
- ・市民が2040年に向けてできること など

2040年に残したい フォトライブラリー

- SNSやフォーム等を通じて下記テーマに対する作品募集。
- 集まった作品は公表するとともにアート作品として公表予定。

【時期】令和7年11月1日～
【テーマ案】

- ・舞鶴の風景
- ・舞鶴の食
- ・舞鶴の人間国宝

地域幸福度 (Well-Being) アンケート

市民の「幸福感 (Well-Being)」等を可視化し、舞鶴市の地域特性を把握するため、アンケートを実施。

【期間】令和7年9月1日
～11月30日



2. 市民ワークショップ・市民ヒアリングの実施

趣旨

舞鶴市の「ありたい姿」やそこに向かう道筋などについて、多様な市民の声を聞く場を設け、**次期総合計画に市民の声を反映させること**を目指す。

内容

市民ワークショップ (10月以降・複数回実施)

参加者同士の対話や協働を通じて、社会課題や舞鶴市の「ありたい姿」、そこに向かう道筋などを検討。※今後庁内ワーキングチームでテーマの設定と開催手法等を検討。



※外国人や女性に関する社会課題のワークショップの様子



市民ヒアリング (随時)

特定のテーマについて、関係する市民(個人や団体)から直接意見や情報を聴取。

3. 舞鶴市総合計画審議会の実施

市長の諮問に応じ、総合計画の策定、実施等について調査及び審議いただくもの。

第1回(10月9日): 取組内容やスケジュールを報告

第2回(1月頃): 庁内ワーキングや市民ワークショップ等の報告、意見交換会など

第3回(4月): 基本構想案の諮問

第4回(5月): 基本構想案の答申

問い合わせ先					
事業名	担当課	担当者	電話番号	FAX番号	メールアドレス
次期総合計画の策定 について	企画政策課	後 小谷	66-1042	62-5099	plan@ city.maizuru.lg.jp